

富山県水と緑の森づくり会議発言要旨

《ボランティア数値目標について》

ボランティアには積極的参加型と楽しみとして参加する人がいるので分けて考えても良いのではないか。
目標値の4000人は少ないか？

《情報の提供について》

里山林や保全林はどこかなど地図で示してほしい。
森林マップなど県民への情報提供は重要。

《施策の進め方について》

地球温暖化防止関係など他の施策と総合的に進めてほしい。
行政、住民、企業みんなの協力で進めてほしい。
岐阜県との連携も視野に入れてはどうか。

《公益的機能評価について》

公益的機能の評価のグラフが不鮮明で見にくいですが、このようなことを県民に理解していただくことは重要。

《施策の名称について》

富山らしさとして「生き物を支える」という特徴があって良いのではないか。
単に「多様な森づくり」でなく「生き物を支え、県土を支える森づくりの推進」などとしてはどうか。